



あさひ製菓株式会社「月でひろった卵」が生誕 39 周年
記念事業として、今年も柳井市内の小学生全員に月でひろった卵をプレゼント
2025 年 7 月 14 日 寄贈式を実施予定

あさひ製菓株式会社（山口県柳井市 坪野恒幸社長）が運営する「果子乃季」の看板商品「月でひろった卵」が 2025 年 7 月 14 日に生誕 39 周年を迎える。その記念事業として、生誕日当日の 7 月 14 日（月）に、柳井市内のすべての小学生に対して「月でひろった卵」をプレゼントする。

あさひ製菓は「山口のしあわせの真ん中をつくっている」という企業理念をかかげており、これまでも山口県の地元企業や団体との関わりを大切にしてきた。

このプレゼント事業は、山口で育てられた企業である同社が「山口に感謝し、山口に密着し、山口の誇りとなれるお菓子屋」であり続けること。そして地域に根差した企業として、美味しいお菓子を提供し続けていく決意を改めて示すために 2 年前から始めた事業で、地域と企業の絆を深めることを目的としている。

2 回目の実施となった昨年、小学生たちにプレゼントされたのは、“月でひろった卵パイナップル味”。実はこのフレーバーは 1 回目のプレゼント事業の際に、柳北小学校の生徒からリクエストされたもの。同社のマーケティング本部の坪野部長が発起人となり、商品化が実現した。子どもたちの声をきっかけに生まれたフレーバーが実際の商品となり、手元に届く。その体験は、味わう楽しさだけでなく、「自分の意見がカタチになる」という小さな成功体験として、子どもたちの記憶に強く残ったはずだ。



こうした反響を受けて、3 回目となる今年は 2 種類の味を用意した。これまで 1 種類のみだったプレゼントに代わり、今回は夏限定のフレーバーとして、やさしい甘さが楽しめる「白桃」と、爽やかな果汁感が広がる「シャインマスカット」の 2 種類だ。

どちらの味が届くかは、箱を開けてからのお楽しみ。子どもたち一人ひとりに、ちょっとした“サプライズ”と“わくわく”を届けたいという思いから企画した。

お菓子を通じて子どもたちに笑顔と前向きな気持ちを届けたいという、私たちの願いが詰まっている。



↑柳井市立柳北小学校での寄贈式の様子（2024）

「月でひろった卵が発売開始 39 周年を迎えるにあたり、今年も柳井市内の小学生の皆さんにプレゼントをお届けできることを、心からうれしく思います。今回は、夏限定の「白桃」と「シャインマスカット」の2種類をご用意しましたが、どちらがもらえるかは、開けてからの楽しみです。お菓子そのもののおいしさに加え、ワクワクするような“体験”も一緒に味わっていただきたいという想いを込めました。子どもたちの笑顔が、地域に元気を与えるきっかけになることを願いながら、これからも「山口のしあわせの真ん中をつくっていく」企業として、地域とともに歩んでまいります。」と坪野本部長。

今年も「月でひろった卵」が、子どもたちの記憶に残るひとときと、地域とのあたたかなつながりを育むきっかけとなることを願っている。

なお、下記の内容で

2025年7月14日(月)に柳井市立柳北小学校にて寄贈式を行う予定

【日時】 2025年7月14日(月) 13時35分～14時20分

【場所】 柳井市立柳北小学校 コミュニティルーム (1F)

住所：柳井市柳井 5025 番地 電話：0820-22-0619

【参加者】 あさひ製菓株式会社 代表取締役社長 坪野 恒幸 (つぼの つねゆき)
あさひ製菓株式会社 マーケティング本部長 坪野 幹 (つぼの もとき)
柳井市立柳北小学校 校長 橋本 由紀子 (はしもと ゆきこ)
柳井市立柳北小学校 教頭 植村 笑美 (うえむら えみ)
柳井市立柳北小学校 教諭 坂辻 茉莉圭 (さかつじ まりか)
柳井市立柳北小学校 3・4 年生児童 20 名

【次第】 あさひ製菓挨拶 (代表取締役社長 坪野恒幸)

月でひろった卵贈呈

柳北小学校挨拶 (校長 橋本 由紀子)

この件に関するお問合せ先

あさひ製菓株式会社 マーケティング本部長 坪野 までお願いいたします。

TEL 0820-22-0757 FAX 0820-22-3875 Email info@kasinoki.co.jp

<http://www.kasinoki.co.jp>